

ゲンナイフウロ

フウロソウ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

Geranium eriostemon Fisch. var. *reinii* (Franch. et Savat.) Maxim.

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内における生育地が限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

形態

多年生草本。茎には葉柄とともに開出粗毛および腺毛があり、上部はほとんど腺毛のみとなる。萼や小花柄にも腺毛を密生する。葉は大型で幅広く、大きなもので18cmにもなる。花は淡紅紫色で、ややうつむいて平開し、突き出た長い花柱が特徴である。

国内分布

北海道、本州(東北地方～伊吹山)。

県内分布

白山高地区。

生態など

花期は6～8月。雄性先熟で柱頭は花粉散布した後に開く。葉の切れ込み方、毛の状態、花の色にはたいへん変異が多い。

生育環境

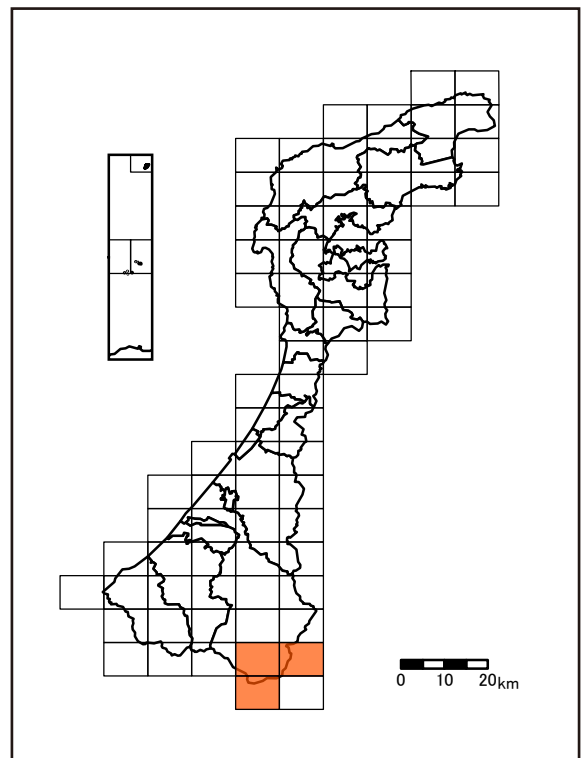
亜高山帯の草地。

危険要因

道路工事、自然遷移、産地局限、その他(砂防堰堤)。



白井伸和・2006年7月6日・白山



県内の分布